



第33期 ゲオホールディングス 中間株主通信

2020年4月1日 ▶ 2020年9月30日

株式会社ゲオホールディングス
証券コード 2681

豊かで楽しい日常の暮らしを提供します

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当第2四半期（2020年4月1日から2020年9月30日まで）におきましては、新型コロナウイルスの感染拡大が続き、経済・社会に大きな影響を及ぼしました。

このような事態に対し、当社グループは、店舗営業時間の短縮対応、従業員のマスク着用、アルコール消毒等を関係機関からの指針に従って実施し、お客様・従業員の安全に十分に配慮しながら商品・サービスの提供を行い、企業理念であります「豊かで楽しい日常の暮らしを提供する」ことを目指し、事業を進めることができました。

また、2020年4月1日付でゲオショップの運営事業を(株)ゲオストア、セカンドストリートの運営事業を(株)セカンドストリート、ウェアハウスの運営事業を(株)ゲオウェアハウスが行う子会社の事業再編を行い、よりスピード感をもって事業を推進していく体制整備を進めました。



代表取締役社長執行役員

遠藤 結哉

いつでも・どこでも・何でも・誰でも、売買・レンタル（シェアリング）ができるサービスを提供する企業集団となることを目標に私たちは挑戦し続けていきますので、株主の皆様には、今後とも一層のご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

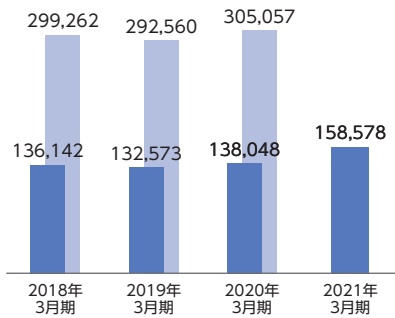
Points

1. 新品ゲーム商材の巣ごもり需要を取り込み、増収
2. 外出自粛ムード下でリユース系リユースの回復が鈍く、販管費増もあり減益

売上高 単位：百万円

1,585億78百万円 (前年同期比 114.9%)

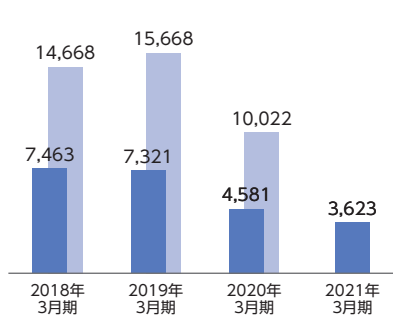
■ 第2四半期 ■ 通期



営業利益 単位：百万円

36億23百万円 (前年同期比 79.1%)

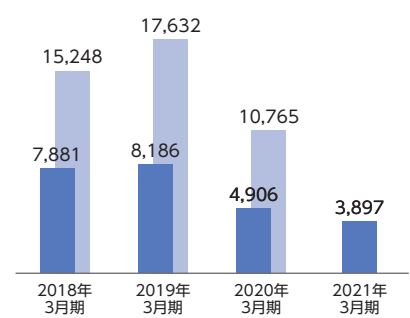
■ 第2四半期 ■ 通期



経常利益 単位：百万円

38億97百万円 (前年同期比 79.4%)

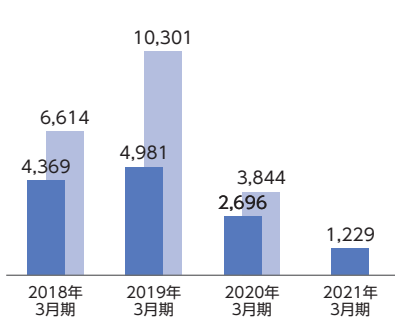
■ 第2四半期 ■ 通期



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 単位：百万円

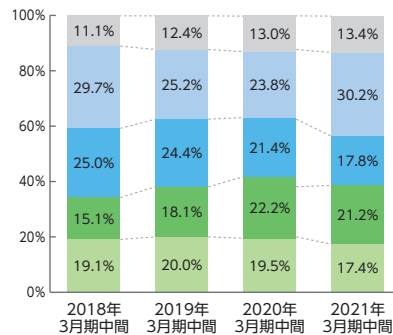
12億29百万円 (前年同期比 45.6%)

■ 第2四半期 ■ 通期



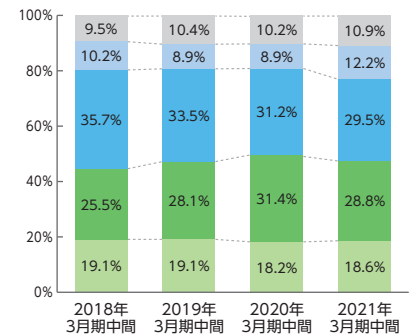
売上高構成比

■ メディア系リユース ■ リユース系リユース
■ レンタル ■ 新品 ■ その他



売上総利益構成比

■ メディア系リユース ■ リユース系リユース
■ レンタル ■ 新品 ■ その他



ゲオグループ店舗施設 1,927店

- ゲオショップ 1,156店
- ゲオモバイルショップ 21店
- セカンドストリート(国内) 689店
- セカンドストリート(海外) 12店
- アミューズメント施設 12店
- オフプライス・ストア 5店
- その他 32店

※直営店・代理店・FC店の合計
※2020年9月末時点



リユース海外展開 台湾初出店

アメリカ、マレーシアに続きセカンドストリートの海外展開として、新たに台湾への出店（セカンドストリート台北西門店）を開始いたしました。台湾は新型コロナウイルスの影響が少なかったこともあり、1号店の出店に先立ち2020年4月に台湾台北市内の複合商業施設内に期間限定のPOP-UP SHOPをオープンさせ、好評の中で1号店の開店を迎えることができました。台湾ではこれに続き今期2店の出店を計画しております。



セカンドストリート台北西門店（台湾台北市）

オフプライス・ストア

アパレルメーカーの生産余剰品やシーズンオフ品などを仕入れて、店内の商品全てをいつもセール価格で提供するオフプライス・ストアは今注目の小売業態です。現在5店舗を出店しており、ロードサイド単独店、駅前商業ビル・ショッピングモールへの出店等さまざまな出店タイプでお客様ニーズへの適合・最適化を進めております。



ラック・ラック クリアランス マーケット 岸和田カンカンベイサイドモール店（大阪府岸和田市）

OKURA TOKYO（おお蔵）

高級時計、ブランドバッグ等のラグジュアリー商材のリユースを行う「OKURA TOKYO（おお蔵）」を銀座、渋谷、大阪心斎橋、名古屋大須等計6店舗出店いたしました。リユースのラグジュアリー商材部門においてもNo.1を目指して主要商業地への出店を継続してまいります。



OKURA TOKYO銀座本店（東京都中央区）

プロモーション 「セカストする」

テレビCM、ラジオ時報、webページ等を連動させ、「セカストする」のブランドプロモーション活動を展開しております。短期的な来店誘引や買取（仕入）増加効果のほかに、サステイナブルな社会の実現、セカンドストリートブランドの認知向上に向けた広告宣伝活動にも注力しております。



◆会社概要

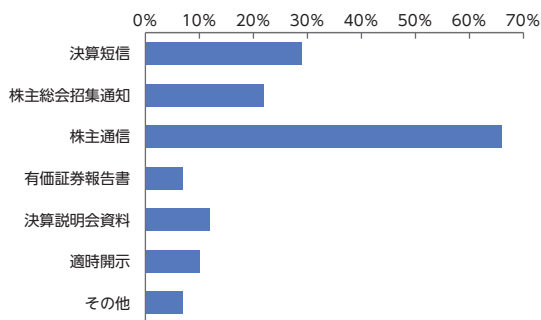
社名 株式会社ゲオホールディングス
 会社設立 1989 (平成元) 年1月
 本社 愛知県名古屋市中区富士見町8番8号
 電話 052-350-5700 (代表)
 資本金 89億70百万円

◆株主様アンケート結果

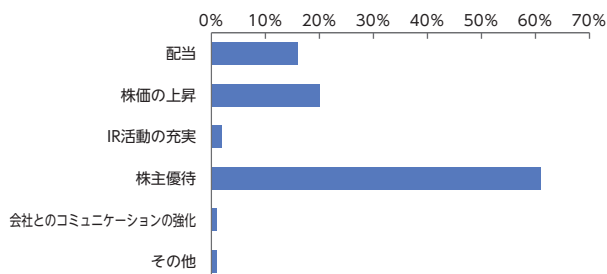
第32期株主通信にて実施させていただきました「株主様アンケート」では多くの株主様からご回答をお寄せいただきました。アンケートのご協力につきまして御礼を申し上げますとともに、一部を掲載させていただきます。

この度頂戴いたしました貴重なご意見を真摯に受け止め、今後の経営やIR活動の参考にさせていただき所存です。

Q. 当社に関する情報でよくご覧になるのは何ですか？ (いくつでも)



Q. 株主として当社に最も期待するものは何ですか？



株主の皆様の声をお聞かせください 下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。

<https://www.e-kabunushi.com>
 アクセスコード **2681**

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。
 ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます

※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社 a2mediaについての詳細 <https://www.a2media.co.jp>) ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。(1809)

●アンケートのお問い合わせ
 「e-株主リサーチ事務局」 MAIL : info@e-kabunushi.com

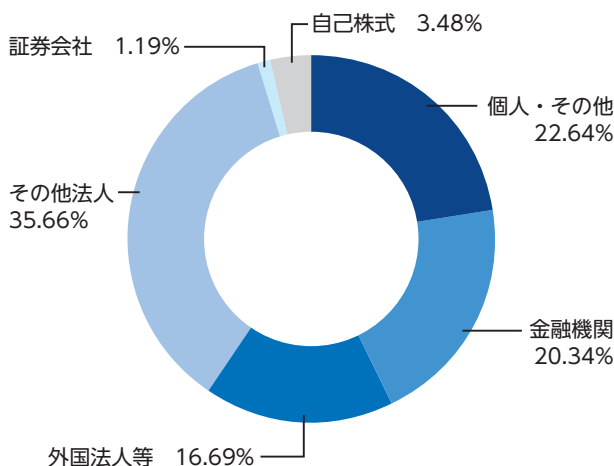
◆株式の状況 (2020年9月30日現在)

発行可能株式総数 200,000,000株
 発行済株式の総数 43,929,988株
 株主数 53,875名
 大株主 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
株式会社城蔵屋	13,440,000株	31.70%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,014,600株	4.75%
常興薬品株式会社	1,782,900株	4.20%
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,195,900株	2.82%
遠藤素子	948,200株	2.23%
株式会社日本カストディ銀行(信託口5)	736,200株	1.73%
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行	671,200株	1.58%
株式会社日本カストディ銀行(信託口4)	587,100株	1.38%
東京海上日動火災保険株式会社	576,000株	1.35%
株式会社日本カストディ銀行(信託口9)	549,400株	1.29%

(注) 当社は自己株式を1,530,536株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

所有者別株式分布状況



◆株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日
 期末配当金受領株主確定日 3月31日
 中間配当金受領株主確定日 9月30日
 定時株主総会 毎年6月
 株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社
 同事務取扱場所 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
 同事務連絡先 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 TEL 0120-288-324 (通話料無料)
 (ご利用時間 9:00～17:00 土・日・祝日を除く)

